



『子どもの権利』

校長 横田 和 長

杉並区では、令和7年4月に『杉並区子どもの権利に関する条例』がスタートしました。

そもそも、『子どもの権利』とは、子供が健やかに成長するために欠かせない基本的な権利で、すべての子供が生まれながらにもっているものです。

『杉並区子どもの権利に関する条例』の前文には、次のような文言が書かれています。

子どもは、生まれながらにして、一人の人間として尊重される、かけがえのない存在です。全ての子どもたちは、児童の権利に関する条例に定められた権利（子どもの権利条約）が保障されています。この子どもの権利は、なにかと引き換えに保証されるものではありません。

子どもが、権利の主体として尊重され、安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指し、この条例を制定します。

子どもたちは、私たちの宝物です。そして、学校は、学びの場であり、遊ぶ場であり、心と体を育てる大切な時間を過ごす場所です。

せっかくスタートしたこの条例。行政や学校はもちろん、保護者や子供関連施設、地域の方々、各事業者の皆さんと共に、どう受け止め、どう力を合わせていくかを考えていくことが大切だと思います。

この条例では、大切な子どもの権利として、6つの権利を子どもにとって大切な権利として示されています（この6つの権利は、子どもの権利条約に書かれた権利の趣旨を踏まえた表現になっていて、条例で規定されている権利をあえて限定したり、新たな権利として示したりするものではありません）。

それは、安心して生きる権利、自分らしく生きる権利、育つ権利、意見を聴かれる権利、守られる権利、個別の必要に応じて支援を受ける権利です。学校はもちろん家庭や地域の関わりがあってこそ、権利は実現します。

本校の子どもたちは、日々の授業や部活動、学校行事を通してさまざまな学びを積み重ねています。ときには悩みや困難に直面することもあります。そんなとき、友だちの支えや教員の言葉、地域の大人の温かな支えが、子どもたちの背中をそっと押してくれるものと思います。私たちは「見守る」ということを、ただ静かにそばにいないことだけではなく、耳を傾け、寄り添い、必要なときには適切な支援へとつないで、子供たちの成長を支えていく責任があると考えています。

地域の皆様と共に、日常の些細な出来事の中から、子どもたちの気持ちに寄り添い、時代の地域を担う人材に育てていきたいです。登下校の安全確認や地域行事での声かけなど、こうした出来事の積み重ねが、子どもたちの安心感につながります。皆さんとともに、子どもたちが安全で、思いやりに満ちた環境の中で、夢を描き、挑戦し、成長していく未来を創りたいと願っています。互いを尊重し、互いを支え合う温かな地域の輪を、これからも一緒につくっていききたいと思います。ご協力をお願いします。

生徒会役員立会演説会・選挙

9月12日（金）に生徒会役員選挙が行われ、令和7年度後期～令和8年度前期の生徒会役員が決まりました。今回は1年副会長のみ選挙で、他は信任投票となりましたが、1年役員が定員に満たなかったため、立候補した全員が役員として活動することになります。生徒会の代表として、生徒会活動を引っ張ってほしいと思います。

会 長	2年B組	■	■
副会長	2年B組	■	■
	1年B組	■	■
役 員	2年B組	■	■
	2年B組	■	■
	1年B組	■	■
	1年B組	■	■



後期生徒総会 11月14日

国会答弁に並行して、学校でも新会長・新委員長が生徒総会で答弁を行いました。

9月に新役員が選出され、10月から生徒会活動は後期になりました。生徒会本部・常任委員会が出した活動方針と計画について、各クラスが議案書検討を行い、質問・意見・修正案が提出されました。それらについて本部・委員会で検討し回答を準備しました。そして14日（金）、会長・委員長が睡眠時間を削ることなく、生徒総会での答弁に臨みました。新体制になって初の生徒会行事、2年生が学校の中心として3年生から受け取ったタスキを握りしめ、走り始めました。

口腔保健指導 11月27日



1学年対象に歯科医の先生と歯科衛生士による口腔保健指導を行いました。

歯肉の観察では、一人ひとり手鏡を持ち、自分の歯肉の状態を確認する等、実践を交えた保健指導に真剣に取り組む様子が見られました。生徒たちからは「上手な磨き方やフロスの使い方を知り、これから意識していこうと思いました」等の感想があり、自分の歯の健康に関心をもてる良い機会となりました。

英語学芸発表会・書評座談会

11月1日

英語科の学芸発表会と、図書の本評座談会が行われました。今年から会場が久我山会館に戻り、徒歩圏内なので余裕をもって参加できるので良かったです。

英語学芸発表会では、今年も本校が司会を担当しました。そして、担当したのはもちろん去年と同じく TDさんと MKさん。審査委員の皆さまも記憶に残されていて、去年と異なる会場だが、安心して任せられる、と始まる前から太鼓判を押されていました。そして本番、去年と同じ完璧な司会者でした。ただし、去年と大きく違ったのは、正装だったこと。

午後の書評座談会では緊張感のある中、テーマ図書の作家さんと活発な意見交流ができました。



区立中学校連合文化祭@セッション 11月1日～3日

サイエンスグランプリの展示と、美術科と技術・家庭科の作品展がありました。本校の目玉はサイエンスグランプリの見応えのある理科の自由研究。そして昨年度同様、技術科の「ウッディキューブラジオ Bluetooth」。今年はカラフルでかわいらしさが勝っていました。



×××2年学年閉鎖と地域清掃の中止×××

11月25日(火)に予定されていた地域清掃を中止にしました。

週末3連休の直前に体調を崩す2年生が多く、連休で回復することを期待しました。しかし、連休明けの火曜日の朝、Tetoru 連絡と電話連絡で職員室の2年生ホワイトボードはみるみる欠席者・インフルエンザによる出席停止者の名前であっという間に埋まりました。校医さんに相談の上、2日間の学年閉鎖を決定。そしてグッと気温が下がり午後から冷たい雨が降り始めたので、地域清掃を中止にしました。準備いただいた公園事務所と浴風会、そして都立玉川上水緑道の武蔵野の公園パートナーズの皆さまには申し訳ございませんでした。また次回よろしくお願いします。



2年生 浴風園

今年も浴風会の花壇づくりを行いました。例年、花壇の整地を行っています。今回はパンジーを植えるところまで青少年委員さんと一緒に行いました。キレイに並んだお花を見ると達成感が生まれますね。

校旗（後編）

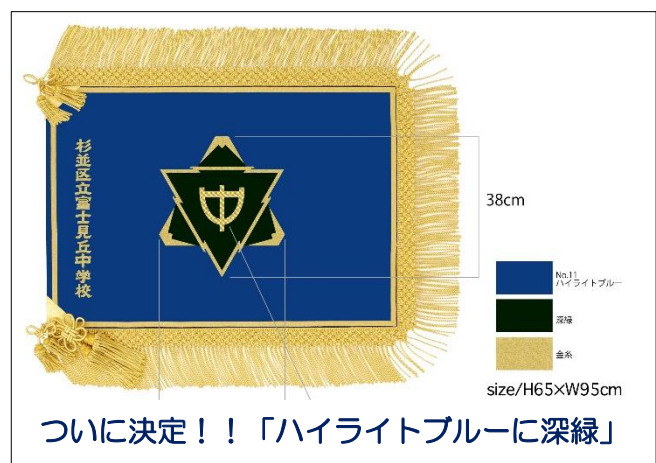
結果発表！第1位「青に白」でした。さっそく業者さんに相談したら、白に金の刺しゅうだと遠目に見るとただの白い三角形が2つになるから、お勧めしないとのアドバイスでした。



① 青に深緑



② 青に濃紺



生徒会役員と相談して、第2位と第3位に業者さんの「金とのコントラストをしっかりとるために濃い色がよい」という助言を取り入れ、再び、全校生徒・教職員を対象に「決選投票」をすることにしました。

12月の行事予定表+α

日	曜日	行 事
1	月	学年朝礼（3年）三者面談（全）
2	火	学年朝礼（2年）三者面談（全）
3	水	学年朝礼（1年）三者面談（全）
4	木	理科出前授業（3年）⑤⑥ 三者面談（全）
5	金	三者面談（全）
6	土	
7	日	
8	月	生徒朝礼 常任委員会
9	火	安全指導 評議会 英検申込
10	水	避難訓練 職員会 英検申込
11	木	午前授業（3年）
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	
16	火	
17	水	校外学習（2年）
18	木	 <p>南館のレモン 収穫はまだガマン</p>
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	

※【 】は学校支援本部 JOINT の関連事業です。

日	曜日	行 事
24	水	大掃除⑤ 菅平スキー移動教室説明会（2年）
25	木	終業式（正装）
26	金	冬季休業日（始）
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	大晦日

令和8年・2026年

1	木	元日
2	金	
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	冬季休業日（終）
8	木	始業式（正装）
9	金	作品展準備
10	土	土曜授業 授業公開 作品展 席書会（書初め）
11	日	
12	月	成人の日
13	火	

ピタゴラスイッチ



11月26日

南東にあった富士見ヶ丘通りに面した工事用の第1ゲートが閉鎖されました。



新しい校舎の正門は小学校と向かい合わせです。

北東の旧正門の場所が新しいゲートになります。
交通量の多い富士見ヶ丘通り側はセットバックされ
校門はお隣の交番と同じラインまで下がります。
歩道は今までよりかなり広くなると思います。